

## 介護の現場からII

どこに相談すれば・・・

「情報をいかに持っているかが、ポイント」

13年前、家族が集中治療室に入り4日で66万円の請求を、同病院で7年前のヘルニア手術入院で差額ベッドしかない2万円の2人部屋で2週間で総額80万円かかり、部屋を押さえておかないといけないと入院していないのに3日分6万円を払ったことがあります。

病気が突然やってきました。入院・リハビリ、介護・・・かかる負担は？、お金は？退院後の受け入れ先は？情報を持っている人や経験した人が近くにいないと判りません。治療費、ベッド代、食事代、おむつ代、洗濯代など入院時の自己負担費用は、1日あたり約1万5200円と言われていますが、2人部屋の差額ベッド代金は、聞いただけでも1日当り2万円×2千5百円と病院によって異なります。差額ベッド代が無料の大部屋は空きがなくなかなか入れません。

また、高額療養費で返ってこない治療費もあります。がんの治療高度先進医療の特別料金部分は、保険対象外のため患者が全額を支払うことになり、高額療養

費制度の対象にはなりません。たとえば、悪性腫瘍に対する粒子線治療（固形がんに係るものに限る。）は28万3千円、陽子線治療費240～280万円と病院によって金額に多少の違いがありますが、かかる費用は自己負担になります。お金がないと高度先進医療は受けられない現実です。

では、退院後はどうなのでしょう。要介護者の約5人に1人は65歳未満、65歳以上では10万人を越えており、1位脳血管疾患・2位リウマチ・関節炎3位骨折・転倒の順になっております。要介護状態になっても40歳未満は公的介護保険に加入していませんので対象とならず、40～64歳まではがん（末期）脳血管疾患・パーキンソン病など16種類の特定疾病のみが対象で、交通事故などの原因の場合には対象外になります。65歳から全ての原因に公的介護保険の給付が受けられるようになります。要介護度による月額自己負担額の限度は要支援1で4970円、要介護5で35830円になります。

しかし、かかる費用はこれだけではありません。在宅で要介護5のご主人を介護されているNさんは、内科の往診が月2回で7000円。訪問歯科検診で1600円（1割負担）がかかり、またベッド・車イス・テーブルのリース代がかかり

ます。特別養護老人ホームにショートステイ3泊4日で13595円でした。ここに入所を昨春秋に希望を出して今は13番目になっています。

脳梗塞を2回されて関節リウマチを持っていたAさんは、マンションの1人暮らし、他区から引越してきて、知人もなく介護申請のやり方も分からず、また歩行も困難な為、非常に不自由な生活を送っていました。ケアマネジャーを紹介して要介護2の判定を貰い、ヘルパーさんに来てもらえるようになりました。ヘルパーさんの対応も様々、車イスへの移乗もリハビリのために少しでも歩かせようとすると事業所、ケガをすると困るから、2人がかりで抱えて車イスに事業所と様々です。

「毎月50万もかかっていたら破産してしまう。病院から戻って来られても介護できない。お金がせめて月10万位で入れられるところないかな」

経験豊富な黒松さんに情報を頂きました。一番欲しい情報が入らないのが現実です。病院に入院された方、介護を受けられている方、体験談をぜひ情報をいただけますか。

多くの人が、より安く、ベストな医療を介護を受けられるように・・・どうぞ、よろしくお願い致します。